# 平成29年度涌谷町議会定例会9月会議(第7日)

平成29年9月11日(月曜日)

議 事 日 程 (第3号)

- 1. 開 議
- 1. 議事日程の報告
- 1. 認定第 1号 平成28年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定について
- 1. 議案第55号 平成28年度涌谷町一般会計補正予算(第2号)
- 1. 延会について
- 1.延 会

# 午前10時開会

出席議員(13名)

1番	竹 中	弘 光	君	2番	佐人	木	敏	雄	君
3番	佐々木	みさ子	君	4番	稲	葉		定	君
5番	大 友	啓 一	君	6番	只	野		順	君
7番	後藤	洋 一	君	8番	久			勉	君
9番	杉浦	謙一	君	10番	門	田	善	則	君
11番	大 泉	治	君	12番	鈴	木	英	雅	君
13番	遠藤	釈 雄	君						

### 欠席議員(なし)

## 説明のため出席した者の職氏名

町	長	大	橋	信	夫	君	副町	ľ	長	佐々	木	忠	弘	君
総 務 参 事 兼 課	課 長	渡	辺	信	明	君	総		課事	達曾	曾部	義	美	君
企 画 財 政参 事 兼 課	課 長	今	野	博	行	君	まちづくり	推進調	長	小	野	伸	二	君
まちづくり推進 企業立地推進雪		大	崎	俊	_	君	税務	課	長	熊	谷	健	_	君
町民生活課	長	高	橋	由看	手子	君	町民医療福祉セ ン タ			青	沼	孝	徳	君
町民医療福祉セン 副 セ ン タ ー		高	橋	宏	明	君	町民医療総務管			浅	野	孝	典	君
町民医療福祉セン語 福 祉 課	ター 長	牛	渡	俊	元	君	町民医療 子育て支			木	村	智香	子	君
町民医療福祉センタ 健 康 課	ター 長	紺	野		哲	君	農林振	興 課	長	遠	藤	栄	夫	君
建設課	長	佐名	木	竹	彦	君	上下水	道 課	長	平		茂	和	君
会計管理兼会計課	者 長	佐	々木	健	_	君	農業委員	会会	長	畑	岡		茂	君
農 業 委 員 事 務 局	会 長	瀬	Ш		晃	君	教育委員	会教育	長	笠	間	元	道	君
教育総務課長補	課 佐	熱	海		潤	君	生涯学	習 課	長	藤	崎	義	和	君
代表監査委	員	遠	藤	要之	之助	君								

# 事務局職員出席者

事	務	局	長	髙	橋		貢	総	務	班	長	今	野	千	鶴
重	任	主	杏	点	橋	正	去	主			事	Н	耶	松	盐

②開議の宣告 (午後2時50分)

○議長(遠藤釈雄君) 開会いたします。

ただいまから本会議を開くわけでございますけれども、決算審査特別委員会、大変変ご苦労さまでございま した。久委員長、大変ご苦労さまでございました。活発なご審議賜りまして、心から感謝申し上げます。 ただいまから会議を開きます。

#### ◎議事日程の報告

○議長(遠藤釈雄君) 日程をお知らせいたします。

日程はお手元に配った日程表のとおりでございます。

#### ◎認定第1号の質疑、討論、採決

○議長(遠藤釈雄君) 日程に入ります。

日程第1、認定第1号 平成28年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。 決算審査特別委員会委員長の報告を求めます。久委員長。

- 〇決算審査特別委員会委員長(久 勉君) それでは、決算審査特別委員会の審査の結果を報告いたします。 決算審査特別委員会に付託されました平成28年度涌谷町各会計歳入歳出決算を慎重に審査した結果、いずれ も原案のとおり認定すべきものと決しましたので、議事録を添えて報告いたします。 以上でございます。
- ○議長(遠藤釈雄君) ありがとうございました。ただいまの決算審査特別委員会委員長の報告に対する質疑を 行います。質疑ございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

O議長(遠藤釈雄君) これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。10番、反対。ほかにございませんか。6番、反対。ほかにございませんか。 それでは10番。

**○10番(門田善則君)** それでは議長のお許しが出ましたので反対討論をさせていただきます。

平成28年度の決算についてですが、私は今回の決算は一般会計においては可としている部分が多分にあります。しかしながら、病院会計においては今まで私が議員として言ってきたことが全然遂行されていない。これについては私はとても不満がございます。そういった意味で、病院会計についてはこの不満をもとに反対としたいと思います。センター長におかれましては今後の町民に負担をかけない改善策を講じることを努力していただきまして、私の反対討論といたします。

〇議長(遠藤釈雄君) 続いて、6番。

○6番(只野順君) 私も国民健康保険病院会計について反対討論をいたします。

28年度の病院新改革プランの収支計画数値と決算で、純損益において未達成でございます。25年から28年にかけての改革プランを進めてきている中で、私たち教育厚生常任委員会においても当初より計画の数値が高いとか、それぞれの業務量を見直すべきというお話をしておりましたけれども、なかなか改善が見られません。 残念ながら今回の監査委員さんの指摘も踏まえまして、さらなる改善をしていただけるよう切にお願い申し上げますけれども、今回の審査は反対といたしまして反対計論といたします。

- 〇議長(遠藤釈雄君) 7番。
- **〇7番(後藤洋一君)** 7番後藤です。平成28年度一般会計歳入について賛成討論とします。

我が国の経済状況は今後も景気低迷が予想されることに加え、国県を通じての歳入の不透明さも考えるところであります。今後も当町の財政状況は一層厳しさを増すものと推定されることから、国の動向を注視するとともに町独自の財政運営の健全化に向けた努力が求められます。そうした中で、自主財源全体は27億2,127万1,000円、総額に占める割合は33.2%となりました。町税は前年度より4,327万9,000円、2.9%の増です。町税の15億1,507万6,000円となり、歳入総額に占める割合は18.5%、前年より2.1%の増となったところでございます。

私は町民税の動向にもついてですが、個人町民税が米価の回復と経済政策の恩恵を受けながら所得が伸びたということについて、我が町の第一産業である農業については今後農業委員会そして農林振興課、JAが中心となりなお一層の農業政策に取り組むことにあります。特にその生産基盤、米畜産園芸の確立を図ることによって農業所得が向上し、税収の確保につながると考えます。また、28年度の町税全般にわたって前年度より実績が上回ったことは、常日ごろから徴収技術向上に取り組んできたことと役職員が一体となってやってきたことの結果と、私は評価するところであります。

最後に、今後の財政運営に当たっては限られた財政をいかに有効に活用していくこと、そのことが町民への 信頼を築くことにあると考え、賛成討論とします。

○議長(遠藤釈雄君) これにて討論を終結いたします。

これより認定第1号 平成28年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認定についてを採決いたします。

本案は原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

[起立多数]

〇議長(遠藤釈雄君) 起立多数であります。よって、認定第1号 平成28年度涌谷町各会計歳入歳出決算の認 定については原案のとおり可決されました。

休憩します。

休憩 午後 2時59分

再開 午後 2時59分

[出席委員数休憩前に同じ]

○議長(遠藤釈雄君) 再開いたします。

\_\_\_\_\_

#### ◎議案第55号の上程、説明

〇議長(遠藤釈雄君) 日程第2、議案第55号 平成29年度涌谷町一般会計補正予算(第2号)を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長。

**〇町長(大橋信夫君)** ただいま、平成28年度決算認定、大変ありがとうございました。

それでは、議案第55号の提案の理由を申し上げます。

本案は、既定の予算額に歳入歳出それぞれ3億3,475万3,000円を増額し、総額を71億5,470万9,000円にいた そうとするものでございます。

補正の主な内容でございますが、歳入につきましては町税において個人町民税、固定資産税及び軽自動車税について増額を見込み、地方交付税においては普通交付税の本算定より増額を見込み、国県支出金におきましては、補助内示等によりそれぞれ措置するものでございます。繰入金につきましては、ふるさと涌谷創生基金繰入金を増額いたし事業を展開いたそうとするほか、財源調整により財政調整基金繰入額を減額いたそうとするものでございます。諸収入においては過年度の補助金等の精算返還金が生じましたことから、それぞれ措置いたそうとするものでございます。町債につきましては今回の補正事業の財源として新たに地方債を発行いたそうとするものでございます。

次に、歳出でございますが、総務費におきましては日本遺産への認定へ向けて所要な経費を増額いたそうとするほか、移住定住施設としての住宅取得等補助金の増額、また今後これらのような事業を展開するための財源として、ふるさと涌谷創生基金の積立金を増額いたそうとするものでございます。民生費につきましては、現在共生の森において旧城山保育所跡に整備を進めております障害者拠点施設整備に関して補助を増額いたし、衛生費におきましては、合併処理浄化槽設置整備事業補助金及び病院事業負担金を増額いたそうとするものでございます。なお、病院事業負担金につきましては総務省で示している繰出基準の基準内繰出増額によるものでございます。なお、病院事業負担金につきましては総務省で示している繰出基準の基準内繰出増額によるものでございます。農林水産業費につきましてはかわさき市民祭りに参加する経費及び食の町民祭りを開催する経費を増額いたそうとするほか、今回新たに地域ブランド米創出に向け、金のいぶきを定着化しようとする取り組みに要する経費を増額いたそうとするものでございます。土木費につきましては、維持補修においては主に水道等土砂撤去に要する経費を増額し、新設改良におきましては菅の沢1号線舗装工事ほか4路線の舗装打ちかえまたは側溝改良を計画いたすものでございます。教育費につきましては、旧小里小学校及び旧箟岳小学校の管理経費について教育財産から普通財産に移管したことにより減額いたすものでございます。また、今回図書室整備に要します経費を増額いたし、来年4月オープンに向けて準備を進めていくものでございます。公債費につきましては、平成28年度の借入額及び借入利用率確定分並びに災害援護資金貸付金の償還が平成30年度からとなったことにより減額いたそうとするものでございます。

詳細につきましては担当課長から説明いたさせますので、よろしくお願い申し上げます。以上です。

○議長(遠藤釈雄君) 総務課長より順次説明をお願いします。

〇総務課参事兼課長(渡辺信明君) それでは、議案第55号平成29年度涌谷町一般会計補正予算(第2号)予算書の46ページ、47ページをお開き願います。最後のページであります。

46ページの給与費明細書でございます。

1 特別職(1)の総括の表の比較の欄をごらんいただきたいと思います。議員の欄の共済費で48万7,000円の減となっておりますが、議員共済の負担率が減じられたことによるものでございます。次の、その他特別職の報酬で4万9,000円の増でございますが、統計調査費におきまして10月1日を基準日とした就業構造基本調査の調査員によるものでございます。

次のページ、2一般職でございます。1段目の表、給与費の職員手当で43万6,000円の増となっておりますが、これにつきましては2段目の職員手当の内訳にありますように時間外手当で増額となったものでございまして、教育総務課におきまして中学生の海外研修の実施時期が例年より早まったため、短期間での準備を要したこと等により時間外勤務が多くなったため予算を消化したため、年度末までの見込みを増額お願いするものでございます。

それでは、5ページにお戻り願います。

**〇企画財政課参事兼課長(今野博行君)** それでは、5ページをお開きください。

第2表地方債補正、1地方債変更でございますが、地方道路等整備事業において1,120万円の増額につきましては道路新設改良に係る財源として事業費の変更等に伴うものです。

図書室整備事業につきまして4,720万円の増額につきましては、工事費等の予算措置に伴うものです。臨時財政対策債700万円の減額につきましては、発行可能額の確定に伴うものでございます。

8ページ歳入にまいります。

- ○税務課長(熊谷健一君) 1款町税1項町民税1,000万円の増額、2項固定資産税850万円の増額、3項軽自動車税250万円の増額、町税合計2,100万円の増額ですが、賦課確定に伴い当初の見込みより増額となるものでございます。終わります。
- ○企画財政課参事兼課長(今野博行君) 9款地方特例交付金19万円の増額につきましては、確定によるものです。10款地方交付税①普通交付税3,585万1,000円の増額につきましては、交付額確定に伴いそれぞれ増額補正するものですが、定例会資料11ページをお開きください。済みません、37ページでございます。申しわけございません。

左側のほうは、地方交付税制度の概要でございますので後ほどごらんください。右側のほうが、総括表ということでそれぞれ適用の区分によって金額を上げております。基準財政需要額につきましてはウの行7,735万7,000円、1.8%の減ということになりました。この需要額につきましては、適用項目からもわかりますとおり、国の予算あるいは考え方で相当左右されるものということになっております。下のほうにいきまして、基準財政収入額につきましてはカの欄になりますけれども、これにつきましては前年度と比しまして税収等の増もありまして500万6,000円、0.3%の増となりました。結果、ケの行が交付決定額でございます。こちらは昨年度と比較しまして8,215万9,000円、3.1%の減額となっております。終わります。

○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) 12款2項4目教育費負担金でございますが、①日本スポーツ振興センター負担金で保護者負担額の確定により8,000円の減額をお願いするものでございます。

**〇上下水道課長(平 茂和君)** 10ページ、11ページお開きください。

14款国庫支出金2項国庫補助金3目衛生費国庫補助金⑤循環型社会形成推進交付金、合併浄化槽設置事業にかかわる国からの補助金が追加で認められたものです。

- ○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) 7目教育費国庫補助金でございますが、今年度に入り被災児童生徒就学援助費補助金の継続が決まったため今回計上させていただくものでございます。対象は中学生2名となっております。
- 〇町民生活課長(高橋由香子君) 3項委託金2目民生費委託金国民年金事務費委託金36万7,000円ですが、歳 出も同額補正しておりますが、国民年金法に基づくシステム改修費用を増額するものです。
- 〇農業委員会事務局長(瀬川 晃君) 15款県支出金2項4目11ページ、細節①農業委員会費補助金ですが、交付通知により17万7,000円減額するものです。
- **〇企画財政課参事兼課長(今野博行君)** ①土地利用規制等対策費交付金1万2,000円の増額につきましては、 交付金の確定によるものです。終わります。
- ○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) ④原子力・エネルギー教育支援事業補助金でございますが、後ほど歳出でも説明しますけれども、3月に申請しておりましたこのことについて8月に決定通知が来たことから今回計上させていただくものでございます。終わります。
- **〇生涯学習課長(藤崎義和君)** 3節社会教育費補助金でございますが、こちら体力運動能力調査事業補助金と して2年に1度行われるものでございますが、その実施に要する補助金でございます。8,000円の計上でござ います。以上です。
- **○企画財政課参事兼課長(今野博行君)** 12、13ページにまいります。

⑬就業構造基本調査交付金6万3,000円の増額につきましては交付金の確定によるものです。終わります。

- 〇総務課参事兼課長(渡辺信明君) 次の④宮城県知事選挙で55万2,000円の増額でございますが、今回の選挙 から入場券の配付を郵送にしようとするものでございまして、全額県から交付されるものでございます。終わります。
- **○企画財政課参事兼課長(今野博行君)** 16款財産収入①物品売払収入300万円につきましては、マイクロバス 2 台の売却によるものです。終わります。
- ○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) 17款1項2目指定寄附金でございますが、遠田商工会より7月10日教育 行政の一助として2万3,500円ご寄附いただいたもので計上いたしているものでございます。終わります。
- 〇町民医療福祉センター健康課長(紺野 哲君) 18款繰入金1項特別会計繰入金1目後期高齢者医療保険事業 勘定特別会計繰入金26万2,000円の増額でございますが、後期高齢者医療特別会計の決算に伴いまして繰出金、 精算金を一般会計の繰入金として措置するものでございます。

次の4目介護保険事業勘定特別会計繰入金876万2,000円の増につきましても介護保険会計繰出金精算金を一

般会計の繰入金として措置するものでございます。終わります。

**〇企画財政課参事兼課長(今野博行君)** 14、15ページにまいります。

①財政調整基金繰入金6,200万円の減額につきましては財源の調整でございます。その下、①ふるさと涌谷 創生基金繰入金480万円につきましては、コミュニティ助成経費の住宅取得等補助金、企画調整経費の日本遺 産申請に係る経費及び水田農業構造改革対策事業経費の金のいぶき定着化推進事業費補助金に充てるための 繰り入れでございます。

19款繰越金①前年度繰越金2億6,554万5,000円の増につきましては、前年度繰越金確定によるものでございます。終わります。

- 〇町民医療福祉センター総務管理課長(浅野孝典君) 20款 3 項 3 目 2 節①看護師等奨学資金貸付金返還金31万 8,000円の補正をお願いするものでございます。平成28年度に看護師等奨学金貸付金未償還が1名発生しました。年度内、出納閉鎖期間中も含めて督促、電話相談を行い、7月21日に半分の15万9,000円の納付はいただいております。まだ半分残っております。今後とも電話相談、面談等行い完納に向け対応してまいります。終わります。
- 〇農業委員会事務局長(瀬川 晃君) 5項5目1節雑入④農業者年金業務委託手数料でございますが、交付通知により25万7,000円増額するものです。
- 〇農林振興課長(遠藤栄夫君) ⑨県青果物価格安定相互補償協会返戻金でございますが、負担金残額が概算造成額を超えたことから業務方法書第11条第1項第1号により130万8,714円の返戻となるもので、130万8,000円の増額をお願いするものです。
- ○総務課参事兼課長(渡辺信明君) 続きまして、⑭土地改良区総代選挙委託料4万円の減額ですが、河南矢本 土地改良区総代選挙の確定によるものでございます。終わります。
- 〇町民生活課長(高橋由香子君) ②狂犬病予防注射負担金9万6,000円の減額ですが、集合注射が終了いたしまして委託金額確定による減額です。以上です。
- 〇農林振興課長(遠藤栄夫君) 
  ⑩多面的機能支払交付金返戻金でございますが、平成28年度において1事業主体において不用額が生じましたことから、国県町分の316万2,000円の増額をお願いするものでございます。

②土地改良事業等負担金返還金につきましては、平成27年度土地改良事業等委託費大谷地地区の負担金において調査事業に係る事務費で不用額が生じたため、8万5,000円の増額をお願いするものでございます。

- ○企画財政課参事兼課長(今野博行君) 16、17ページをお願いいたします。21款町債につきましては、先ほど第2表でご説明をしたとおりでございますので省略いたします。歳出にまいります。
- 〇議会事務局長(髙橋 貢君) 歳出です。

1 款議会費1項1目①議員共済組合負担金48万7,000円の減額につきましては、地方公務員法地方公務員等 共済組合法施行規則等の一部を改正する省令に基づき、市区町村の給付費負担金の算定が変更されたもので ございます。8節①報償費講師謝礼10万円の減、13節委託料10万円の増。議員研修を実施するに当たり、講 師に対します費用を報償費から委託料に科目を変更するものでございます。以上です。

○総務課参事兼課長(渡辺信明君) 続きまして、2款1項1目細目3職員研修費で9万1,000円の増額をお願

いするものでございます。8節①報奨金で講師謝礼5万4,000円、9節②普通旅費3万7,000円の増額でございますが、組織力の向上と部下育成が当町の喫緊の課題となってまいりましたので、今回管理職を対象とした研修を外部講師を招きまして実施いたしたくかかる経費をお願いするものでございます。終わります。

**〇企画財政課参事兼課長(今野博行君)** 1 管財一般経費18節備品購入費25万円でございますが、使用不能となりました草刈り機械3台の更新をお願いするものでございます。

1 企画調整経費、報償費、旅費、委託料で280万円の増額でございますが、昨年度生涯学習課が中心となって日本遺産の平成29年度認定を目指したわけでございますが、議員の皆様ご承知のとおりの結果ということになりました。町といたしましては、文化財の保全と公開、観光振興推進するため再度認定を目指す考えであることもご案内のとおりかと思います。

再申請の課題として見えてきたのは、外部の視点、地域づくりの視点、活性化の視点が不足しているのではないかということでした。そこで、認定をより確実なものとするため庁内体制として文化財の部門はもとより、観光部門、企画部門の連携をより図るとともに、日本初の産金地である当町の状況をよく知っており、前述の課題を解消するとともに、日本遺産認定の際の最重要事項である観光分野にも精通している外部事業者等の支援を受けるための経費をお願いするものでございます。

次の20ページ、21ページをお願いします。

3基金管理経費25節積立金ふるさと涌谷創生基金積立金1億円の増につきましては、今後のまちづくり施策等に活躍するために積み立てをお願いするもので、本補正予算成立後の基金の残高は2億5,776万2,000円となるものでございます。終わります。

- ○総務課参事兼課長(渡辺信明君) 続きまして、4情報化推進経費で12節②セキュリティクラウド接続設定手数料24万5,000円の増額でございます。これにつきましては町の情報ネットワークを宮城県のセキュリティクラウドに接続するため当初で51万1,000円を措置させていただいておりましたが、県と協議をしていく中で接続設定の作業範囲が拡大したことから不足分をお願いするものでございます。終わります。
- ○まちづくり推進課長(小野伸二君) 1コミュニティー事業経費19節④補助交付金住宅取得等補助金100万円の増額ですが、涌谷町に転入し住宅取得した方に対して取得費用の一部並びに中古家屋を取得した方は改修費用の一部に対しまして補助するもので、当初予算で100万円お認めいただいておりますが、年度末までの所要見込み額として100万円の増額をお願いするものです。終わります。
- ○企画財政課参事兼課長(今野博行君) 1基金管理経費25節積立金、財政調整基金積立金1億3,300万円の増額につきましては、繰越額の2分の1相当額を積み立てるものでございます。本補正予算成立後の基金残高は7億7,739万4,000円となるものでございます。終わります。
- ○税務課長(熊谷健一君) 1 賦課事務経費12節役務費手数料1万8,000円の増額ですが、今回新たに土地建物等の登記情報をインターネットに接続されたパソコンの画面上で確認できるサービスを利用するために、利用手数料をお願いするものでございます。終わります。
- ○町民生活課長(高橋由香子君) 1目戸籍住民基本台帳費、2戸籍住民台帳事務経費49万4,000円の減額ですが、今年度12月にリース期間満了となる戸籍総合システムの更新に当たりまして、今回法務省から戸籍システムのクラウド化が認められる見込みになりクラウド方式でのシステム更新を行うため、機器更新に係る経

費が30%程度抑制されることになります。予算の組み替えなどにより役務費については4万6,000円の増額を、 使用料及び賃借料については54万円の減額をするものです。以上です。

○総務課参事兼課長(渡辺信明君) 次のページをお願いいたします。

4項6目細目1宮城県知事選挙費12節①通信運搬費で55万2,000円の増額でございますが、歳入でも説明いたしましたとおり、誤配付、配付おくれ等を防ぐために入場券の配付を郵送にしようとするものでございます。

次に、1河南矢本土地改良区総代選挙費3節⑥時間外手当で4万円の減額でございますが、5月24日に選挙が実施されまして経費の確定により減額いたすものでございます。終わります。

- **〇企画財政課参事兼課長(今野博行君)** 11就業構造基本調査6万3,000円の増額につきましては、歳入でご説明いたしました国の交付金の設定に伴い、各節所要額の補正を行うものです。終わります。
- ○町民生活課長(高橋由香子君) 3款2目国民年金事務費、国民年金事務経費、委託料36万7,000円の増額ですが、国民年金システム改修業務委託料を増額するものです。以上です。
- 〇町民医療福祉センター健康課長(紺野 哲君) 5介護保険対策経費101万2,000円の増額でございますが、介護保険事業会計への繰出金で介護保険会計で実施する事業事務分を繰り出すものでございます。終わります。
- **〇町民医療福祉センター総務管理課長(浅野孝典君)** 次のページ、24ページ、25ページをお開きいただきたい と思います。

6 介護サービス事業費19節③その他負担金、老人保健施設事業会計負担金94万4,000円の補正をお願いする ものでございます。内容といたしましては、児童手当に対する交付税繰出分としての負担金となります。終 わります。

- 〇町民医療福祉センター健康課長(紺野 哲君) 7後期高齢者医療対策経費、一部事務組合負担金23万8,000 円の増額につきましては、後期高齢者医療広域連合の市町村特別負担金の見込みにより増額するものでございます。
- 〇町民医療福祉センター福祉課長(牛渡俊元君) 6 障害者自立支援費19負担金補助及び交付金、補助交付金 180万円の増額ですが、涌谷町障害者福祉計画に基づき現在整備を進めております障害者拠点施設です。施設 の公共下水道接続工事に対し、共生の森で涌谷町社会福祉法人助成条例に基づき助成するものです。
- 〇子育て支援室長(木村智香子君) 2項1目児童福祉総務費7子育て支援経費9節旅費、普通旅費12万円の増額ですが、放課後学童クラブの先進地の視察をいたそうとするもので、東京都江戸川区を予定し3万円の4人分をお願いするものでございます。

23節償還金利子及び割引料、償還金10万4,000円の増額ですが、保育料において過誤納があったため還付いたすものです。

8児童虐待防止対策経費4節共済費12万7,000円の増額ですが、相談員の社会保険料で当初予算では計上いたしませんでしたが、勤務時間の増加により追加いたすものです。

6 目保育所費 3 こども園経費14節使用料及び賃借料14万4,000円の増額ですが、さくらんぼこども園の除雪機借り上げ料で3回分をお願いするものです。終わります。

**〇町民医療福祉センター健康課長(紺野 哲君)** 26ページ、27ページをお開きください。

4款衛生費でございます。1保健衛生費、予防費、予防接種経費につきましては、予防接種の接種状況から 助成金での接種がふえていることから、今後の見込みによりまして委託料と助成金を60万4,000円、それぞれ 組み替え措置を行うものでございます。終わります。

〇町民生活課長(高橋由香子君) 3目環境衛生費、環境美化推進経費、委託料9万6,000円の減額ですが、狂 大病予防接種業務委託料を減額するものです。

続きまして町営吉住共葬墓地管理経費、償還金24万円ですが、昭和57年に墓地を購入されていた方から墓地の返還申し出があり、墓地の使用がなく町外に居住している方のため、涌谷町町営共葬墓地の条例第7条2項ただし書き及び同規則第6条により永代使用料を還付するため償還金を補正するものです。以上です。

- **〇上下水道課長(平 茂和君)** 5生活排水処理施設経費19節負担金補助及び交付金④補助交付金でございますが、合併処理浄化槽設置整備事業補助金といたしまして7人槽9基分309万円を増額するものです。これにつきましては歳入でもお話ししましたが、国庫補助金として追加補正が認められたため増額いたすものです。終わります。
- 〇町民医療福祉センター総務管理長(浅野孝典君) 4項1目2医療福祉センター管理経費11②消耗品費5万円 の補正をお願いするものでございます。健康課、福祉課で使用しておりますコピー機にICカード対応型部 品を装着するものでございます。3看護師等奨学資金貸付事業経費21万6,000円の減額をお願いするものでございます。平成29年度は新規2名、継続3名、計5名分の貸付金が確定したことにより21万6,000円の減額をお願いするものでございます。

次の28ページ、29ページをお願いします。

2目2健康パーク管理経費⑥修繕料50万円の補正をお願いするものでございます。今回の補正につきましては当初予算でご意見を賜りました健康パーク内のベンチの修繕を行うものでございます。ベンチにつきましては4カ所ございますが、設置場所等利用ニーズも考え、2カ所を撤去し2カ所を修理予定とするものでございます。

3目1病院対策経費19節負担金及び交付金③その他負担金、病院事業会計負担金377万3,000円の補正をお願いするものでございます。老人保健施設事業会計同様、児童手当に対する交付税の繰り出し措置分としての負担となるものでございます。終わります。

- 〇農業委員会事務局長(瀬川 晃君) 6款1項1目2事務局経費、消耗品費でございますが、新委員等の研修 資料として2万7,000円をお願いするものです。終わります。
- O農林振興課長(遠藤栄夫君) 1農業振興対策事業費 9 節旅費でございます。31万3,000円の増額ですが、かわさき市民祭りへの旅費をお願いするものでございます。昨年までは商工会が事務局で、涌谷町特産品振興会が中心となり参加しておりましたが、特産品振興会が発展的解散をいたしたところであり、新たにかわさき市民祭り実行委員会を立ち上げ参加することとし、本年は事務局を農林振興課に置くこととし、随行職員の旅費をお願いするものでございます。

19節負担金補助及び交付金でございます。③その他負担金でございますが、歳入でも申し上げましたとおり 県青果物価格安定相互補償協会負担金でございます。返戻金となりますので、今年度負担金がゼロとなりま すことから当初でお願いしておりました200万円を減額するものです。④補助交付金かわさき市民祭り実行委 員会補助金につきましては参加経費等を見込み200万円の増額をお願いするものです。

次の、地域活性化実行委員会補助金につきましては、当初予算において方向性が決まっておりませんでしたので、補正でお願いしていくことでご説明をしておりましたが、7月14日の会議において本年度第10回を開催し区切りのよいところで最終としたいという結論に達しましたので、100万円の増額をお願いするものでございます。

次の5目23節①償還金でございますが、多面的機能支払交付金返還金でございますが、歳入で申し上げたところであり、歳出は237万2,000円となっていることについては国の50%分と県の25%分の返還となるもので、316万2,000円の75%分の237万2,000円の返還となるものです。

19節④補助交付金佐平治排水機場整備費補助金でございますが、本年5月にモーターの事故がありまして県補助金対応で考えておりましたが、実施設計等の新たな経費の増額が見込まれ、地元負担、町の負担金等も増額となる見込みから、改良区と相談をし組合員の負担増額を考慮し、涌谷町土地改良事業助成を基本として協定を取り交わしながら125万円の増額をお願いするものでございます。

**〇生涯学習課長(藤崎義和君) 次の30ページ、31ページをお開き**いただきたいと思います。

8目1農村環境改善センター運営経費15節工事請負費、電気設備改修工事885万4,000円の増額でございますが、改善センターの老朽化している高圧ケーブルやキューピクル内のスイッチ等の改修工事費の経費として今回補正するものでございます。

- **〇上下水道課長(平 茂和君)** 2 農業集落排水事業費28節繰出金でございますが、農業集落排水事業特別会計 への繰出金で歳入歳出の調整により109万9,000円を減額するものです。終わります。
- 〇農林振興課長(遠藤栄夫君) 1 水田農業構造改革対策事業経費11需用費でございますが、歳入で説明しました環境保全型農業直接支払補助金で額の変更がありましたので、消耗品費に3万2,000円の増額をお願いするものでございます。

19節④補助交付金、地域ブランド米創出事業補助金につきましても、歳入で説明いたしましたとおり、稲作生産部会で取り組むこととしたため当初予算額150万円を減額するものでございます。

次の、金のいぶき定着化推進事業補助金につきましては、ブランド確立のための企画経費として稲作生産部 会へ補助するため、100万円の増額をお願いするものでございます。

議案第55号追加資料、このカラーA4判をごらんいただければと思います。涌谷町ブランド米金のいぶきプロモーション企画案でございます。涌谷ブランドの地場産米の確立に向けて、平成29年度に機能性米金のいぶきをJAみどり、JAみどりの稲作生産部会と連携し、作付強化をしているところであり、日本初の産金地という他にない歴史を有しており、産業歴史の観点からほかにない縁の深さを活用し、この秋デビューにより今後の涌谷ブランドの生産確立へつなげたいと考えたところでございます。天平21年に東大寺盧舎那仏建立に金900両を献上したことを活用し、1,300年のときを経た今日金のいぶき900両を奉納することで涌谷ブランドの確立を順風満帆な船出を祈願するものでございますので、どうぞご理解をいただきましてよろしくお願い申し上げたいと思います。

**○まちづくり推進課企業立地推進室長(大崎俊一君)** 7款1項2目2企業誘致対策経費19節③その他負担金で ございますが、90万円の増をお願いするものです。水道事業で行います小里守地区の配水管布設に合わせま してNOKの給水管を布設するため、水道事業会計へ設計を委託するものです。終わります。

- ○まちづくり推進課長(小野伸二君) 1観光振興対策経費11節②消耗品費37万円ですが、涌谷町公式観光PR キャラクター城山の金さんのグッズ商品購入費用としてオリジナル付箋台紙つき200部、オリジナル缶バッジ 500個の購入費用として37万円をお願いするものです。終わります。
- **〇建設課長(佐々木竹彦君)** 続きまして、32、33ページをお開きください

8款土木費1目道路橋梁総務費③燃料費は公用車のガソリン代、⑥修繕料は道路照明灯2灯分の16万7,000円の見込みの増額をお願いするものです。

2目道路維持費13委託料は大平線の路肩道路除草に係るもので12万円、14使用料及び賃借料は、町道砂利敷を行うためのダンプトラック等の借り上げ料として35万円、15工事請負費は、見龍寺前地内の水路ほか3カ所の水路しゅんせつ及び道路土砂撤去工事に係る637万9,000円の増額をお願いするものです。

続きまして、3目道路新設改良費15工事請負費は桑木荒地内の側溝改良工事と菅の沢1号線ほか2路線の舗装工事に1,257万円の増額をお願いするものです。

続きまして、5公園費6修繕料で小破修繕に係る見込み8万5,000円の増額をお願いするものです。

- **〇上下水道課長(平 茂和君)** 1下水道建設事業費28節繰出金、公共下水道事業特別会計繰出金でございますが、歳入歳出の調整によりまして284万2,000円の減額をお願いするものです。終わります。
- ○企画財政課参事兼課長(今野博行君) 34、35ページへまいります。

1 土地対策事務経費11節②消耗品費1万2,000円の増額でございますが、歳入において増額となりました土地利用等規制対策費交付金1万2,000円について同額を措置するものです。終わります。

- ○建設課長(佐々木竹彦君) 続きまして、1目公営住宅管理費⑥修繕料は八雲住宅退去4戸のリフォームに係る修繕料に200万円、淡島一本柳住宅等に係る修繕見込み額150万円、合計で350万円の増額をお願いするものです。12役務費手数料は渋江住宅退去予定者1棟分のハウスクリーニング費用10万円、23償還金利子及び割引料は住宅使用料の過誤納付還付金9,000円をお願いするものです。終わります。
- ○総務課参事兼課長(渡辺信明君) 次に、9款1項2目細目1非常備消防経費9節②普通旅費18万円の増額でございますが、叙勲伝達式出席に要する2名分12万6,000円と涌谷町消防団の平成27年9.11関東・東北豪雨災害時の活躍に対する内閣総理大臣表彰授与式参加旅費5万4,000円を見込んでいたものですが、内閣総理大臣表彰につきまして9月1日に受賞から外れた旨の連絡をいただいたところでございます。大変残念でございましたが、この旅費につきましては次の議会において減額措置をさせていただきたいと考えております。

続きまして、19節③女性消防団操法大会参観負担金4万5,000円の増につきましては、9月30日に秋田県秋田市で開催されます第23回全国女性消防操法大会に、県を代表しまして大崎市女性消防隊の方々が出場することになりまして、消防協会大崎支部から管内の各消防団に応援の要請がありましたことから、応援に参加する9名分の負担金をお願いするものでございます。

次の2消防施設整備事業費15節①消防ポンプ置き場側溝整備工事で44万6,000円の増額ですが、平成28年度 事業で整備いたしました第4分団第2班ポンプ置き場の敷地に雨水処理のため180型の側溝40メートルを布設 するものでございます。

次に、2災害対策経費11節②消耗品費5万円の増額でございますが、本年の防災訓練を11月19日に予定して

おりますが、その際の炊き出し訓練等に要する経費でございます。終わります。

○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) 36ページ、37ページをお開きください。

10款教育費1項2目1教職員人件費でございますが、48万7,000円の増額は総務課長が説明しましたとおり、 今後の時間外手当の見込みによる増額をお願いするものでございます。

2事務局経費18備品購入費でございますが、これにつきましては特別支援学級で使用する備品をお願いする もので、3万6,000円の増額をお願いするものでございます。20扶助費①扶助費、被災児童生徒就学援助費で ございますが、歳入でご説明しましたとおり、被災児童中学生2名への援助費ということで26万1,000円の増 額をお願いするものでございます。

5学力向上対策経費報償費18万7,000円の減額、9旅費18万7,000円の増額につきましては、当初見込まれた ソーシャルワーカーが自動車での通勤ということで、報償費を減額いたしまして普通旅費を増額をお願いす るものでございます。

6 教育財産管理経費につきましては、旧小里小学校、旧箟岳小学校に係る保守点検電気設備消防等の保守点 検に係るもの、それから機械警備に係る委託経費の減額をするものでございます。

38ページ、39ページをお開きください。

2項小学校費1項2小学校管理経費でございます。7賃金でございますが、特別支援補助員の賃金でございまして、月将館小学校における配慮が必要な児童に補助員をお願いするもので68万9,000円の増額をお願いするものでございます。

11需用費⑥修繕料でございます。18万2,000円の増額でございますが、これにつきましては箟岳白山小学校のトイレの窓に柵がないために、先月トイレの掃除中に1階のトイレから小学生が落ちたということで、それが2階3階であると大変なけがになるということで、男子女子のトイレに転落防止の柵を設置するためにお願いするものでございます。

2目小学校教育振興費 1 小学校教育振興経費11需用費②消耗品費でございますが、消防施設点検により消火器の交換が必要になったことから消火器の購入、児童用の図書等に係る経費として70万円の増額をお願いするものでございます。

12役務費②手数料消火器廃棄手数料ですが、先ほど申し上げました消火器の廃棄による手数料として2万4,000円の増額をお願いするものでございます。箟岳白山小学校のピアノ移動手数料として、小里幼稚園から現在小里小学校にありますピアノを箟岳白山小学校へ移動するための手数料4万4,000円お願いするものでございます。

18備品購入費①備品購入費 5 万1,000円の増額でございますが、通級学級に使用する教材を購入するものとして 5 万1,000円お願いするものでございます。

3項中学校費2項中学校教育振興経費でございますが、11需用費②消耗品費63万5,000円の増額でございますが、こちらも消防の施設点検による消火器の更新による消耗品の増額と生徒の図書代として63万5,000円の増額をお願いするものでございます。

12役務費②手数料でございますが、先ほど申し上げました消火器の交換に要する廃棄手数料を2万7,000円お願いするものでございます。

18備品購入費、こちらは歳入で申し上げました原子力・エネルギーの補助金として100%の補助で簡易放射 能検知器及びスターリングエンジンの模型を購入する費用として28万8,000円お願いするものでございます。

2中学校課外活動経費14使用料及び賃借料60万円の増額をお願いするものでございますが、中体連新人大会 県大会に要するバスの借り上げ料をお願いするものでございます。こちらにつきましては、去る9月8日に 行われました郡駅伝大会におきまして男子女子ともに優勝いたしまして、これに伴う費用としても使わせて いただく予定となっております。

- ○議長(遠藤釈雄君) ここで時間を1時間延長しておきます。
- ○教育総務課課長補佐(熱海 潤君) 次の40ページ、41ページをお開きください。

4項幼稚園費2幼稚園管理経費でございますが、7賃金91万5,000円の減額をいたしまして、13委託料で148万5,000円の増額をお願いするものでございますが、箟岳幼稚園におきまして産休代替の臨時職員を募集しておったところですが、募集がないことから派遣委託をするために賃金で91万5,000円を減額いたしまして委託料で148万5,000円の増額をお願いするものでございます。

12役務費②手数料につきましては箟岳幼稚園ホールの電球が10基あるうち4基が球切れとなっており、高所作業が必要なことから同時期の設置であることから10基全ての電球の交換をお願いするもので、32万1,000円の増額をお願いするものでございます。終わります。

- ○生涯学習課長(藤崎義和君) 続きまして、5項2目図書室整備事業費でございます。12節役務費手数料2万2,000円の計上でございますが、こちら旧青少年ホームを図書室へと改修するために用途変更が必要になることから建築確認申請の手数料でございます。13節委託料として270万円の整備工事監理業務委託費として270万円を計上しております。15節工事請負費4,974万5,000円を工事費として上げさせていただいております。詳細につきましては、現在事務委任しております建設課からご説明させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。
- **〇建設課長(佐々木竹彦君)** それでは、議案第55号追加資料でございます。公民館等の配置図が描かれております。図書館整備事業につきましては、6月に実施設計の予算をお認めいただきまして基本設計を作成しました盛総合設計と実施設計の業務を今契約して基本設計に基づいて作業を鋭意進めてもらっています。

図面を見ていただきますと 1ページ目、配置図で斜線部分が青少年ホームの位置図でございます。続きまして、 2ページはちょっと細くて申しわけないんですけれども、仕上げ表でございます。 3ページ目、左側が改修前、右側は改修後の 1 階平面図でございます。続きまして、 4 から 6ページは各部屋ごとの平面図及び展開図となっております。 7ページは基本設計でお示ししました主な設備の設置内容でございます。 8ページは電気設備の概要図でございます。まだ、全部の図面ができておりませんので、積算はこれからになると思います。工事期間は設計事務所のお話では 5 カ月程度かかるということで、10 月中に発注して11 月から 3 月までの工期を予定しているところでございます。基本設計において概算で検討された4, 975 5 5, 000 円の概算費を計上しております。以上です。

○生涯学習課長(藤崎義和君) 戻りまして、3項3目文化財保護費でございます。13節委託料86万4,000円の増額でございますが、こちらにつきましては昨年度町へ寄贈いただきました文化財の中に仙台藩のお抱え絵師、菊田伊洲先生による農作業の様子を描いたびょうぶがありましたことから、これを修復しまして次年度

以降公開、活用を図ろうとするもので、今回補正するものでございます。

続きまして、くがね創庫管理経費でございます。こちら、共済費社会保険料8万9,000円増額でございますが、こちらは社会保険適用拡大に伴い臨時職員が社会保険加入該当となったため、10月より配偶者の扶養から社会保険へと切りかわるもので今回補正するものでございます。

次に、42ページ。43ページをお開きください。

6項1目保健体育事務経費、普通旅費8万2,000円の増額でございますが、こちらにつきましてはスポーツ推進員の方で今度文部科学大臣賞を受賞されるという方がいらっしゃいます。その方についての授与式が全国スポーツ推進員研究協議会、茨城県で今年開催されるそうですが、そちらに行かれるための旅費として計上しております。なお、お名前につきましては現在文部科学省から名前は非公表ということでございまして、文部科学省から先日連絡があったもので、名前は控えさせていただきたいと思います。

11節食糧費でございます。こちらは歳入でもお話ししましたが、2年に1度行われる体力運動能力調査の際の参加費の軽食代として9,000円を計上する予定でございます。

19の負担金補助及び交付金、全国大会出場補助金31万4,000円の増額でございます。こちらにつきましては第60回小学生中学生空手道選手権大会、全日本少年少女空手道選手権大会、全国中学生空手道選手権大会、全国中学生少林寺拳法大会、それぞれに出場される選手につきまして出場補助として31万4,000円を今回計上したものでございます。

それから、3目体育施設費、体育施設管理経費35万9,000円の増額でございますが、こちらにつきましては 涌谷スタジアム、勤労福祉センター、箟岳町民体育館の3体育施設に配備しておりますAEDのバッテリー 交換料とB&G海洋センター玄関階段の修繕費で今回35万9,000円を計上しております。以上でございます。

〇企画財政課参事兼課長(今野博行君) 12款公債費1長期債元金526万円の減額及び下の1長期債利子113万 2,000円の減額につきましては、平成28年度借り入れ分の償還額等が確定したことに伴う減額でございます。 44、45ページにまいります。

14款予備費 6 万5,000円の減額につきまして、歳入歳出の差額を調整したものでございます。 以上で説明を終わります。

○議長(遠藤釈雄君) 以上で説明は終了いたしました。

|--|--|

#### ◎延会について

○議長(遠藤釈雄君) お諮りいたします。本日の会議はこの程度にとどめ延会したいと思いますが、これにご 異議ございませんか。

[「異議なし」と言う人あり]

○議長(遠藤釈雄君) 異議なしと認めます。よって、本日はこれをもって延会することに決しました。

## ◎延会の宣告

○議長(遠藤釈雄君) 本日はこれで延会いたします。

ご苦労さまでした。

延会 午後4時00分